

GS グラフィックサービス

No.859 2023 06



菁文堂株式会社
専務取締役
谷山 和也さん

菁文堂株式会社
代表取締役社長
竹内 靖貴さん

■ 巻頭企画

令和4年度 ジャングラ作品展入賞作品を決定

経済産業大臣賞に(株)リーブル、キング印刷(株)
厚生労働大臣賞に菁文堂(株)、(株)野毛印刷社

厚生労働大臣賞



心のもやもやをレンジでちーんと成仏させるノート

■ 巻頭言

ファミリービジネスの事業継承 (私の場合)

——京都府支部 支部長／(株)あおぞら印刷
立木 哲生

■ 特別企画

サステナブル経営で持続的発展につなげる

SDGs・CSRレクチャー×サステナブル座談会

■ 連載

業態進化のすすめ⑤

急成長のデザインツールCanvaとは



CONTENTS

■ 巻頭言

1 ファミリービジネスの事業継承(私の場合)

京都府支部 支部長/㈱あおぞら印刷 立木 哲生

■ 巻頭企画

2 令和4年度 ジャブラ作品展 入賞作品を決定

経済産業大臣賞に㈱リーブル、キング印刷㈱

厚生労働大臣賞に菁文堂㈱、㈱野毛印刷社

■ 特別企画

18 サステナブル経営で持続的発展につなげる

SDGs・CSRレクチャー×サステナブル座談会

■ 連載

25 業態進化のすすめ⑤

～新技術を取り込み強い会社になろう～

急成長のデザインツールCanvaとは

■ NEWSとお知らせ

8 ジャブラBBホットニュース

17 第7回、59年度第1回 理事会報告

28 業界の動き

SPACE-21 第34回SPACE-21総会 東京でリアル開催

16 雑学コラム

29 事務局日誌と今後の予定

9 ㈱小森コーポレーション

10 ホリゾン・ジャパン㈱

11 富士フイルムグラフィックソリューションズ㈱

12 リコージャパン㈱

13 ㈱ショーワ

14 ㈱モリサワ

15 東京リスマチック㈱

16 ㈱研美社

表4 リョービ MHI グラフィックテクノロジー㈱

月刊グラフィックサービス 発行趣意書

月刊『グラフィックサービス』は、一般社団法人日本グラフィックサービス工業会会員、関係諸団体およびすべてのステークホルダーの皆様に、自社の質的向上に役立ち、知恵と勇気を分かち合うことを目指し発行するものです。

本会の存在意義である人間交流スペースを構築し、社会の多様な要請にタイムリーに対応しつつ、共通の経営課題を持つ会員をネットワーク化し、その交流を積極的に支援するとともに小さいことでも有利となる経営施策も発信する情報ターミナルとなることを理想とします。

またその情報発信手段は誌面にとどまらず、環境に応じて多様な発信方法を検討、遂行することを責務とします。

【概要】

発行回数

月1回 / 年間12回

配布方法

・全会員へ直接郵送

購読料

ジャブラ会員は無償(会費に含む)

・ジャブラホームページからのダウンロード

・希望企業、団体への有償配布

本誌へのご意見・ご要望・記事提供は下記宛お寄せください

Eメール edit@jagra.or.jp

電話 **03-3667-2271**

ファクス **03-3661-9006**

お手紙

東京都中央区日本橋小伝馬町7-16 〒103-0001 (一社)日本グラフィックサービス工業会 宛



ファミリービジネスの事業継承 (私の場合)

京都府支部 支部長／(株)あおぞら印刷

立木 哲生



日本では企業の約6割が、特定の親族が支配・経営する企業＝ファミリービジネスとされています。

ファミリービジネスのメリットは、経営者、社員のモチベーションが高い、長期的な視野に立った経営ができる、企業文化が継承されやすい等、一方デメリットは、親族の争い、非効率な経営、後継者不足があります。

ジャグラでも会員企業の社員平均人数が約10名、中央値では5～6名の企業が多いということをお聞きすると、ほぼファミリービジネスの形をとっているところが多いと思います。

既に成熟産業、このままでは衰退産業ともいわれている印刷業界で、企業存続、事業承継がジャグラでも問題視されています。

私自身6年程前に社長を引き継いだのですが、他の方々から、「何で継いだん？」と訊かれる機会が何度かありました。

何故継いだのか振り返ってみると、弊社のルーツは1947年に祖父がはじめた会社で、母曰く、元々曾祖父以前は呉服屋を営んでいたらしいのですが、旧制中学を出て、そのまま兵隊学校、軍人になった祖父が終戦を迎えて帰ってきた頃には、呉服屋は廃業しており、一年程役所勤めをした後、何か自分で仕事をしたいということで、自宅の一角を工場にして、祖父、祖父母、曾祖母の家族全員と住み込みの社員数人のまさに家内工業で、何故か印刷屋を起業したそうです。軍人時代のネットワークで役所や会社から受注して、ガリ版印刷、軽印刷を扱っていたようです。

その後、母も高校を卒業して「家」に入社して、タイピストとして働いていたそうですが、4人姉妹で男の跡継ぎがなく、養子を取らなければ駄目だということで、長女の母が見合いで父と結婚して、私が生まれました。

当時の日本はどこもそうだったのだと思いますが、我が家は、「家」という意識が非常に強く、正月や法事など家族全員が集まる機会です。必ず、私に「跡取り息子」、「将来はあなたが家（会社）を継ぐ」と、幼い頃から、家族全員に洗脳教育を受けており、今から考えると特に曾祖母と母のそれは強烈で、常に耳元で囁かれていたように思います。

また、私の従妹が小学校の夏休みの自由研究が何かで、社長にインタビューするという課題があって、「叔父さんは何故印刷屋さんをしているの？」という質問に、「儲かるから。」と父が答えていたのを見て、「印刷屋って儲かるんや。」と子供ながらに思った記憶があります。

私が生まれた頃には、自宅と会社は既に別の場所になっており、祖父とも別に住んでいて、大学4回生で就職を考えた時には、自分の父親は印刷会社を経営しているのは知っているが、会社を訪れたのは、当時やっていたバンドのライブポスターを印刷してもらうために行った2回だけでした。

私が就職活動をしているのを母から聞きつけ、呼び出された時に、「印刷会社継がなあかんのに、何で就職活動してるのか。」と言われ、「他の企業に勤めて修行をつんで入った方がいいのでは。」といった私に対して、「その会社の変な癖がつく。直ぐにお父さんの会社に入社しなさい。」と訳のわからないことを言われ、「そんな急に言われてもいやや。4年遊ばして。」とぼんやりといつか家業を継がなければいけないと思っていた私は、他社に就職しない交換条件で、4年バンド活動をしてから、入社しました。

入社してみると、以前は家内工業だった会社も、身内は父と私だけで、完全なる社長のワンマン会社でした。ちょうど1990年代Macが普及しはじめた頃で、印刷業界にもデジタル化の波が来はじめた時でした。

その後ご多分に漏れず、会社運営に関する考え方の相違で親子げんかもありましたし、独立して別会社を立ち上げようかと考えた時期もありましたが、最終的に会社を継いだのは、「家＝会社」を守らなければいけないと思ったからです。

ファミリービジネスの事業継承（私の場合）は、
・会社を継いだら儲かると思わせる。
・後継者にしたい者（親族、社員）に、どれだけ家、会社に愛着を持たせて、自分が継承しなければいけないという責任感を持たせられるか。

という当たり前の結論となりました。

中でも一番大事なのは洗脳教育です。（笑）



令和4年度

ジャグラ作品展

入賞作品を決定

経済産業大臣賞に (株)リーブル、キング印刷(株)
厚生労働大臣賞に 菁文堂(株)、(株)野毛印刷社

令和4年度ジャグラ作品展の最終審査会が、2023年4月13日、ジャグラ本部にて行われ、経済産業大臣賞・厚生労働大臣賞など、各部門の受賞作品が決定しました。

例年同様4部門（出版印刷物、宣伝印刷物、業務用印刷物、開発・開拓部門）で実施されたほか、今回は業務用印刷物部門の名刺にフォーカスした「名刺フェスティバル」も開催しました。応募総数は423点でした。

ジャグラ作品展は作品展委員会（黒沢康憲委員長）の所管で昭和40年より開催されています。長年、会員企業自らが応募部門を選択する方式で行われてきましたが、「他の部門であれば入賞が見込めるのに」といった審査委員の意見もあり、平成22年度から審査委員が部門を決定する方式に変更されました。

今年度は令和4年1月1日から同年12月31日までに印刷（完成）された作品を対象に、令和5年1月1日から同年3月31日まで募集し、423点の応募がありました。

昨年同様、部門決定の第一次審査会・最終審査への通過作品決定の第二次審査会を4月6日に同日開催し、次の表のとおり各部門の応募作品の絞り込みを行い、13日の最終審査会にて入賞作品を決定したものです。

部 門	R4年度応募	通過作品数	賞の数
[A]出版印刷物部門	109	20	9
[B]宣伝印刷物部門	106	20	8
[C]業務用印刷物部門	101	20	9
[D]開発・開拓部門	107	20	7
合計	423	80	33

名刺フェスティバル

特賞

名刺（糸綴じ）

菁文堂(株)／東京・文京



審査委員賞

ポップアップ名刺

(株)クイックス／愛知県

佳作

五六堂印刷名刺

五六堂印刷(株)／岩手県

経済産業大臣賞



10年の幸福写真

(株)リーブル／高知県

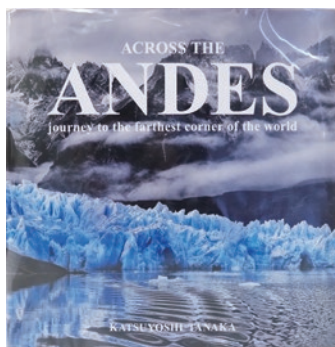


経済産業省 商務情報政策局長賞 写真集

『ACROSS THE ANDES』

英日版

(株)井上総合印刷／栃木県



全国中小企業団体 中央会会長賞

私のラオス 蝶類図譜2022

勝美印刷(株)／東京・文京

(一社) 日本印刷産業 連合会会長賞

黄昏の王国

(株)緑陽社／東京・三多摩

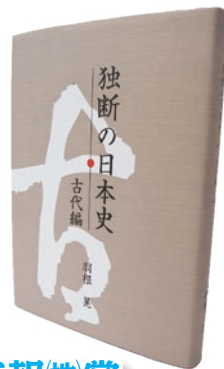


(一社) 日本グラフィック サービス工業会会長賞

大貫一郎写真集

南三陸シーサイドパレス

情報印刷(株)／神奈川県



印刷時報(株)賞

自費出版

『独断の日本史』 古代篇

(株)クイックス／愛知県

(株)印刷出版研究所賞

うんこガエル

(株)リーブル／高知県



作品展審査会委員長賞

白石英一写真集

一花で奏でる心の詩一

(有)一粒社／愛知県



佳作

田中弘一先生

百歳を記念して

(株)五六堂印刷／岩手



出版
印刷物部門

経済産業大臣賞

東京玉子本舗様

クリスマスギフトBOX

(株)野毛印刷社／神奈川県



経済産業省

商務情報政策局長賞

新豎町商店街ガイドブック

(株)山田写真製版所／石川県



全国中小企業団体

中央会会長賞

モンチッチの

生まれたまち新小岩

モンチッチパパの銅像づくり

(株)文伸／東京・三多摩

(公社) 日本印刷技術協会

会長賞

紀州 御城印・武将印

(株)ウイング／和歌山県



(一社) 日本グラフィックサービス工業会会長賞

フォトグラ・くしろ

釧路写真物語

(株)藤プリント／北海道

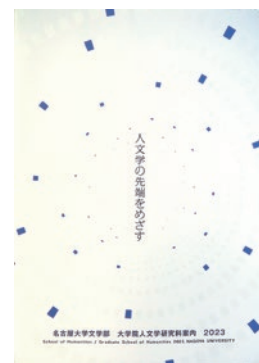


(株)日本印刷新聞社賞

名古屋大学文学部

「大学院人文学研究科案内」

(株)クイックス／愛知県



作品展審査会委員長賞

天昌寺パンフレット

(株)五六堂印刷／岩手県



佳作

ギフト様

ソロフレッシュコーヒー

システム株式会社様

DRIPPOTブランドブック

(株)野毛印刷社／神奈川県



厚生労働大臣賞

CAFE OHZAN 様

2022クリスマスアドベントカレンダー

キング印刷(株)／福島県

厚生労働省人材開発統括官賞

名刺（糸綴じ）

菁文堂(株)

／東京・文京



全国中小企業団体中央会会長賞

須田基揮作品集

—共立女子大学退職記念—

共立速記印刷(株)／東京・文京



日本印刷機材協議会賞

覚え書帖

(株)ニシキプリント／広島県



(株)ビバン賞

(株)ギフト様

クリスマスPOPUPカード

(株)野毛印刷社／神奈川県

(一社) 日本グラフィックサービス工業会会長賞

翌年も使える

スタンド付カレンダー

(株)ダーツ／東京・文京



印刷タイムス(株)賞

混元丹 煉り薬箱

(株)谷印刷／石川県



作品展審査会委員長賞

しろくま

ポストカード

(株)リーブル／高知県



佳作

能登の葉菜咲く母ちゃん

彩りレシピ デジタル化

(株)谷印刷／石川県

業務用

印刷物部門

厚生労働大臣賞

心のもやもやをレンジでちーんと 成仏させるノート

菁文堂(株)／東京・文京



厚生労働省 人材開発統括官賞

おすもうかるた (株)正文舎／北海道



全国中小企業団体中央会会長賞 東京グレートレース表彰楯

(株)西光美術／東京・三多摩



(学法) 日本プリンティングアカデミー賞

SLOW living

(株)クナウパブリッシング／北海道



(一社) 日本グラフィックサービス工業会会長賞

NPO法人みんなの広場 ひびき 活動アイテム

(株)山田写真製版所／石川県



ニュープリンティング(株)賞

ポチ袋と新春運試しキャンペーン

(株)谷印刷／石川県



作品展審査会委員長賞

左ききの手帳2023

菁文堂(株)／東京・文京



各部門の入賞作品一覧

出版印刷物部門

経済産業大臣賞	10年の幸福写真	(株)リーブル／高知県
経済産業省商務情報政策局長賞	写真集『ACROSS THE ANDES』英日版	(株)井上総合印刷／栃木県
全国中小企業団体中央会会長賞	私のラオス 蝶類図譜2022	勝美印刷(株)／東京・文京
(一社)日本印刷産業連合会会長賞	黄昏の王国	(株)緑陽社／東京・三多摩
(一社)日本グラフィックサービス工業会会長賞	大貫一郎写真集 南三陸シーサイドパレス	情報印刷(株)／神奈川県
印刷時報(株)賞	自費出版『『独断の日本史』古代篇』	(株)クイックス／愛知県
(株)印刷出版研究所賞	うんこガエル	(株)リーブル／高知県
作品展審査会委員長賞	白石英一写真集 一花で奏でる心の詩一	(有)一粒社／愛知県
佳作	田中弘一先生 百歳を記念して	(株)五六堂印刷／岩手県

宣伝印刷物部門

経済産業大臣賞	東京玉子本舗様 クリスマスギフトBOX	(株)野毛印刷社／神奈川県
経済産業省商務情報政策局長賞	新豎町商店街ガイドブック	(株)山田写真製版所／石川県
全国中小企業団体中央会会長賞	モンチッチの生まれたまち新小岩 モンチッチパパの銅像づくり	(株)文伸／東京・三多摩
(公社)日本印刷技術協会会長賞	紀州 御城印・武将印	(株)ウイング／和歌山県
(一社)日本グラフィックサービス工業会会長賞	フォトグラ・くしろ 釧路写真物語	(株)藤プリント／北海道
(株)日本印刷新聞社賞	名古屋大学文学部「大学院人文学研究科案内」	(株)クイックス／愛知県
作品展審査会委員長賞	天昌寺パンフレット	(株)五六堂印刷／岩手県
佳作	ギフト様 ソロフレッシュコーヒーステム株式会社様 DRIPPPODブランドブック	(株)野毛印刷社／神奈川県

業務用印刷物部門

厚生労働大臣賞	CAFE OHZAN様 2022クリスマスアドベントカレンダー	キング印刷(株)／福島県
厚生労働省人材開発統括官賞	名刺（糸綴じ）	菁文堂(株)／東京・文京
全国中小企業団体中央会会長賞	須田基揮作品集 一立立女子大学退職記念一	共立速記印刷(株)／東京・文京
日本印刷機材協議会賞	覚え書帖	(株)ニシキプリント／広島県
(一社)日本グラフィックサービス工業会会長賞	翌年も使えるスタンド付カレンダー	(株)ダーツ／東京・文京
(株)ビバン賞	(株)ギフト様 クリスマスPOPUPカード	(株)野毛印刷社／神奈川県
印刷タイムス(株)賞	混元丹 煉り薬箱	(株)谷印刷／石川県
作品展審査会委員長賞	しろくまポストカード	(株)リーブル／高知県
佳作	能登の葉菜咲く母ちゃん彩りレシピ デジタル化	(株)谷印刷／石川県

開発・開拓部門

厚生労働大臣賞	心のもやもやをレンジでちーんと成仏させるノート	菁文堂(株)／東京・文京
厚生労働省人材開発統括官賞	おすもうかるた	(株)正文舎／北海道
全国中小企業団体中央会会長賞	東京グレートレース表彰楯	(株)西光美術／東京・三多摩
(学法)日本プリンティングアカデミー賞	SLOW living	(株)クナウパブリッシング／北海道
(一社)日本グラフィックサービス工業会会長賞	NPO法人みんなの広場 ひびき 活動アイテム	(株)山田写真製版所／石川県
ニュープリンティング(株)賞	ポチ袋と新春運試しキャンペーン	(株)谷印刷／石川県
作品展審査会委員長賞	左ききの手帳2023	菁文堂(株)／東京・文京

審査会講評

例年に比べてさらに POD の作品が多く集まった。ジャグラ会員が得意としてきた組版の部分で質が落ちたものが見受けられたものの、単なる印刷物の製造だけでなく、デジタルとの融合やその前後の領域も含めた案件が増えた。事業領域を拡大していく会員企業の姿を垣間見ることができた。

入賞作品の表彰および展示は、2023年6月10日に開催されるジャグラ文化典高知大会にて行われます。



広報委員会
が選ぶ!

HOT NEWS

おすすめ番組情報



いまずぐチェック!

ジャグラ BB |

動画が求められる
時代に必見!!



印刷会社が新事業として
「動画制作」を始めた話。

印刷会社が新事業として動画制作を受注して制作を始めたお話しです。大阪府支部所属の印刷会社、(株)シンカ・コミュニケーションズ様の取り組みをお話しいただきました。

カテゴリ > セミナー > 経営者向け



苦境を乗り越えた先に...

カテゴリ > セミナー > オペレータ向け



SPACE-21 全国協議会鹿児島大会より
「仕事の幅が広がる毛筆書体」

様々な毛筆書体で作業効率やデザイン品質の向上が図れ、
多様化する顧客ニーズの対応への可能性が高まります。



ちょっとひといき

カテゴリ > BB ネットワーク > B-TuBe



「にゃんこが上司のデザイン会社」

和歌山県支部 (株) エヌ・ケイ・ステーション 様
印刷物をはじめとするデザインを主な事業としている会
社のにゃんこたち。ぜひ、動画を見て癒されてください。



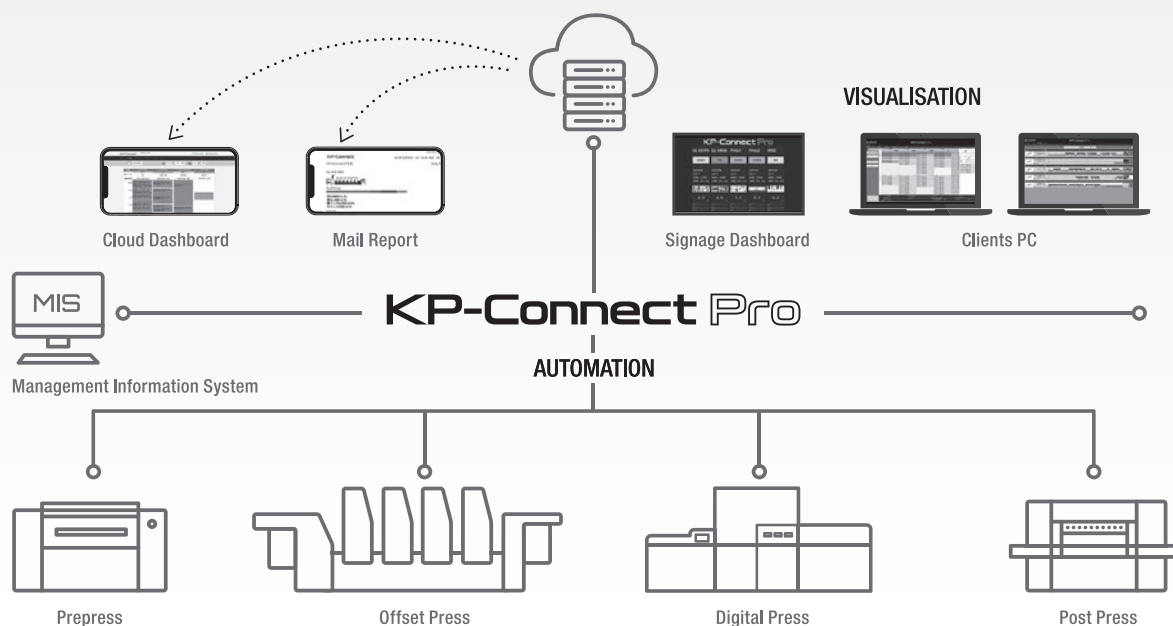
ジャグラ BB は、ジャグラが運営する、印刷業関連のセミナー、情報動画配信サイトです。

2006 年の開局以来、印刷業の情報収集、人材教育ツールとして多数の印刷会社に活用されています。

KOMORI
KP-Connect

CONNECTED AUTOMATION

— 印刷DX 新しい世界への扉 —



「データの一元化」「見える化」「整流化」「自動化」

advance SERIES

GLX-640A

LITHRONE GX40
..... *advance*

『KP-コネクトプロを軸に省人化・省力化技術を搭載した機械や生産システムをつなぐことで、お客様の生産性を極大化していく』概念です。オープンな環境を提供することで、業界の様々なメーカー・ベンダーと連携、共創していきます。高度な自動化機能を搭載した最新機リスロンGX/Gアドバンスモデルとの併用で、さらなる効果を発揮します。

MADE IN JAPAN WITH STATE-OF-THE-ART TECHNOLOGY

株式会社 小森コーポレーション

〒130-8666 東京都墨田区吾妻橋 3-11-1 TEL.03-5608-7806

www.komori.com

コネクテッド・オートメーション
についての詳細はこちら<https://www.komorisolutions.com/ca/ja/>

Horizon

Change the focus

Connected をキーワードに製本工程の自動化を実現します。

ICE Series は、お客様へさらなる高付加価値を提供することを目指した次世代型商品群です。

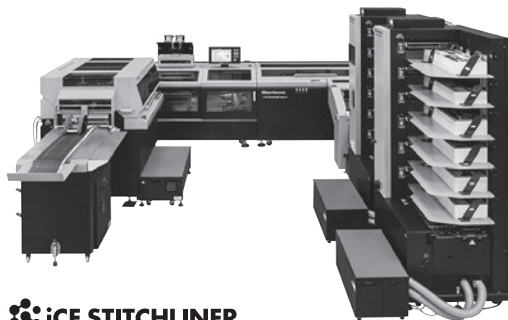
ユーザーフレンドリーなインターフェースで作業性を向上させ、安定した生産性と自動化を高次元で追求しています。

さらに、ワークフローシステム「iCE LiNK」との連携により、先進的な作業環境を構築できます。

ペラ丁合鞍掛け中綴じ製本システム iCE STITCHLINER Mark IV

自動化と製本品質の向上を追求

多品種少量生産に対応するために、全自動化することでセット替えの時間を極限まで短縮しました。筋入れ機構や突き揃え機構、折り部、針金の長さ調整、断裁前の位置調整など、各工程における高精度な調整と加工技術で高品質な製本を実現します。



iCE STITCHLINER

無線綴じ機 BQ-500

作業効率と製本品質が向上

セット替えの高速化により、小ロットや1冊ずつ厚さが異なるバリエーション製本時にも高い生産性を実現します。また、ホリゾン独自のデリバリー機構により、厚い本身のPUR製本においても背にゆがみのない高精度な仕上がりを実現します。



iCE BINDER

紙折機 AFV-566FKT / AFV-564FKT

生産性と折り品質が向上

ナイフ折り時の最適な給紙間隔をリアルタイムに計測演算し、最高の処理速度を引き出すなど、ナイフストッパーの脱着作業を含めた様々な設定を自動化し、幅広いアプリケーションに迅速に対応します。

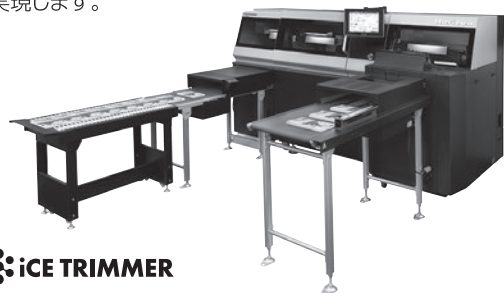


iCE FOLDER

三方断裁機 HT-300

高生産性と自動化を追求

一枚の断裁刃で天地、小口の三辺を断裁します。断裁前と断裁後の寸法をタッチパネルに入力することで設定が完了し、最高300サイクル/時で高生産性を実現します。冊子厚さの自動測定や、断裁角度の微調整など、自動調整機能により、精度の高い仕上がりを実現します。



iCE TRIMMER

fb.me/Horizon.sns

ホリゾン・ジャパン株式会社 www.horizon.co.jp

本社	〒101-0031	東京都千代田区東神田2-4-5	東神田堀商ビル5F	TEL.03-3863-5361(代)	FAX.03-3863-5360
東京支社	〒132-8562	東京都江戸川区松江5丁目10-9		TEL.03-3652-7631(代)	FAX.03-3652-8083
京都支社	〒601-8206	京都府京都市南区久世大藪町510		TEL.075-933-3060(代)	FAX.075-933-4025
福岡営業所	〒813-0034	福岡県福岡市東区多の津4-12-17		TEL.092-626-8111(代)	FAX.092-626-8112
仙台サービスセンター	〒984-0002	宮城県仙台市若林区卸町東1-7-31		TEL.022-782-2821(代)	FAX.022-782-3068

一緒に答えを 導き出す 会社へ。

新たな印刷ビジネスの可能性を追求し、
共に前進していくために。
共に考え、共に模索し、共に答えを導き出していく。
単にシステムを提供するだけでなく、
お客さまの課題解決となる
真に価値のあるソリューションを
提供し続けていくこと。
その想いを社名に込めて、
私たちは新たに生まれ変わりました。
「富士フイルムグラフィックソリューションズ」。
新生FFGSでは、デジタル技術を駆使し、
サポート体制を強化し、一社一社のビジネスに合った
最適なソリューションを提供していきます。
新しく生まれ変わったFFGSに、どうぞご期待ください。

富士フイルムグラフィックソリューションズ株式会社

代表取締役社長

山田 周一郎



システムから、ソリューションへ。

新生FFGS、始動。

メッセージ動画はこちら



RICOH BUSINESS BOOSTER

私たちは“仕事を創る”、“仕事を回す”、“仕事が見える”の3つの視点から、

印刷事業者のビジネス拡大をさらに支援するための活動

『RICOH BUSINESS BOOSTER』を推進しています。

お客様ごとの課題に真摯に向き合い、

時には共創活動を通じて新たな価値を生み出しながら、

それぞれの解決策を導き出していきます。

印刷事業者の“真”のパートナーとして、

前例にとらわれない新たな答えを創りだす。

『RICOH BUSINESS BOOSTER』は私たちリコー日本の

新たなビジネスコンセプトです。



SHOWA

ユーザーサポート こそ商品

株式会社ショーワは、謄写版および付属品の販売と謄写印刷業の＜昭和謄写堂＞として、昭和3年に幅弓之助が創業しました。

創業者の幅弓之助は「良いものを売り、売ったものには責任を持つ事」に頑固なまでにこだわり続け、そのこだわりは創業から100年に向けて今なおショーワの社員一人一人にDNAとして脈々と受け継がれています。

長きに渡り、多くの取引先企業様より厚い信頼を寄せて頂けるのも、企業理念にもあります様にユーザーサポートという目に見えない、形のない「商品」だからこそ、付加価値を創造し続け、溢れる情報、市場状況を正確に分析・判断しうる知識とユーザーサイドで常に物事を考える「誠意」が評価して頂けているものと考えています。

今後も常に「ユーザーサポートこそ商品」の企業理念、創業者・幅弓之助の熱い志を胸に社員一同業務につとめていく所存です。

21世紀のグラフィックアーツを共に考えるショーワユーザー会

コラボレーション & リサーチ

SHOWA会

ユーザー会で密に情報交換

年間活動

○研修会 ○工場見学 ○総会・幹事会
○会報・メールマガジンの発行 ○有志グループ活動

問い合わせ、入会お申込みは事務局まで

SHOWA会事務局 TEL.03-3263-6141 FAX.03-3263-6149



株式会社

プリントメディアの総合商社

<http://www.showa-corp.jp/>

〒101-0065 東京都千代田区西神田 2 丁目 7 番 8 号 TEL 03-3263-6141 (代) FAX 03-3263-6149



Morisawa Fonts

文字とつながる。世界がひろがる。



フォントの

新しいサブスクリプションサービス

豊富な書体ライブラリー / 複数デバイスでの利用 / 簡単なフォントインストール

morisawafonts.com



モリサワ



日本創発グループ
JAPAN CREATIVE PLATFORM GROUP

TOKYO QUALITY.

すべてのSPコミュニケーションに最良の品質を。



東京リスマチック株式会社

なんでも相談窓口

プリントデスク  **0120-269-132**

平日(月～金) 9:00～17:00 E-mail: support@lithmatic.co.jp



Lithmatic
<http://www.lithmatic.net>

アプリも

カードも

研美社



社長がたまに踊る
Instagram

店舗集客を加速する顧客管理ツール

大阪本社 ☎06-6351-1766 ♪大阪府都島区片町1-5-13 大手前センチュリービル5F
東京営業所 ☎03-6228-3900 ♪東京都中央区八丁堀2-20-9 八丁堀FRONT1F



雑学 野口聡の コラム⑥

47 都道府県のお話 (その5: 大分県)

ジャグラ会報をご覧の皆様、こん〇〇は。ジャグラ東京・東
グラ文京支部のアクティブ・野口です。

今回のコラムで取り上げるのは広報委員の安達さん、佐藤さん
のお膝元、そして初の九州になる大分県です。

皆さん大分県と聞いて思い浮かぶことは何でしょうかね。別
府の温泉、サンリオハーモニーランド、高崎山、臼杵の摩崖仏、
豊後高田の昭和の街、荒城の月、福沢諭吉、南こうせつ、指原
莉乃、西武の源田夫妻 (これは私の趣味 (笑))、等々あります
な。そんな中で今日は大分県の「食」について書いてみようか
と思います。

大分の食となれば中津の唐揚げ、とり天、日田やきそば、関
アジ、関サバ、しいたけ、ぶどう等挙げればきりがありません
ので、今回はまずすっぽんを取り上げようと思います。

実は大分県はすっぽんの名産地で養殖・天然を合わせた生産
量は全国2位となっており (因みに1位は静岡)、大正時代に
刊行された日本初のグルメ本と云われる「美味救済」と云う書
籍の中で早くも大分のすっぽんの素晴らしさが「肉の香味は天
下に匹敵するもの」と事細かに記載されています。

私自身は遙か昔のその昔に1回だけ食べたことがあるのです
が、もはや味の思い出は記憶の外側に。

都内や関西では中々の高級品ですが、大分では結構お手軽に
食べられるということなので機会があれば現地で堪能したいも
のですね。

次に取り上げるのは、まず現地に行かないと、運が悪いと行っ
ても口にできないかもしれない高級魚として名高い「城下カレ
イ」です。

まあ名前は聞いたことあるよ、という方もいらっしゃるかも
しませんが、じゃあ「城下」とは何ぞや、という話ですよ。

この「城下」の城とは県内にある日出 (ひじ) 町にある日出
城というお城のことです。このお城、別府湾に面して建
てられているのですが、この辺りの地域の水は地中から真水が
湧き出てきて海水と混じる汽水となっており、上質のプランク
トンが育つとのこと。これを食べて育ったマコガレイは臭みが
一切無く、味が上品になり、ほかの地域のそれとは全く一線を
画すカレイになるんだそう。要はマコガレイの凄いバージョ
ンなんですね (笑)

江戸時代から高級品として武士のみ食することができた貴重
な物として知られ、さらには将軍様への献上品にもなったこの
魚、最近では漁獲量が激減してさらに幻の魚になっているそう
で日出町を中心として漁獲量向上の取り組みが行われているよ
うで、これからに期待したいですね。

さて、今月もつらつらと書いてきましたがいかがだったで
しょうか。ここまでお付き合いいただき本当にありがとうございます。

それでは最後に今月の問題を。

問題: ジャムでお馴染みのアヲハタ、100円ショップのダイ
ソー、スーツの販売で知られる洋服の青山、この3社の
本社がある都道府県はどこでしょう?

(正解は29ページ)

第7回、59年度第1回 理事会報告

予算案ならびに決算案、会費徴収回数変更を承認

◇ジャグラは令和5年3月17日に第7回理事会を開催した。

×

第一号議案 役員の派遣・スケジュールに関する件

巻末スケジュール参照ください。

第二号議案 第58回定時総会の議案に関する件

第58回定時総会議案について審議した。

<検討の経緯>

質問・意見はなく満場一致で承認した。

第三号議案 第59年度事業計画（案）の決定に関する件

第59年度事業計画（案）について審議した。

<検討の経緯>

質問・意見はなく満場一致で承認した。

第四号議案 第59年度収支予算（案）の決定に関する件

<検討の経緯>

質問・意見はなく満場一致で承認した。

第五号議案 会費徴収回数変更の件 【承認事項】

[提案内容]

今までは、4～6月を4月、7～9月分を7月、10～12月分を10月、1～3月を1月の4期に分けて徴収していたが、以下の通り年2回徴収に変更したい。

渡辺理事：2回に分けて会費徴収する理由は？

→今までは請求額と入金額に差がある、1年間まとめて支払う、次年度の振り込みになるなど、会費収入の実態把握が難しかったため。

渡辺理事：従業員数は年2回確認するのか？

現在と変更はない。年1回のみで従業員数は2月1日時点の調査票をベースに請求する。会員企業の正しい従業員数は支部で把握して欲しい。

木原理事：会費の値上げは検討しているのか？

→岡本会長在任中は値上げする予定はない。

<検討の経緯>

満場一致で承認した。

第六号議案 事業と役割分担に関する件

年度の変更に伴い、パートナー企業の委員で変更があった。

<検討の経緯>

質問・意見はなく満場一致で承認した。

第七号議案 旅費規程変更に関する件

[提案内容]

旅費規程について、見直しを行った。

・各社の所在地の主要駅から東京までで算出する。

・金額と時間で最短のルートで算出する。

・各期の初めにエリアごとの金額を提示し承諾を得る。

・飛行機の移動の際、空港からの旅費として往復で3,000円支給する。

・委員会の交通費も原則、役員交通費に準じる。

<検討の経緯>

質問・意見はなく満場一致で承認した。

第八号議案 その他に関する件

1) 子ども食堂の名称使用の件

地域活性化委員会では、子ども食堂情報のDX化を進めている。その関係で子ども食堂を支援する「NPO法人こども食堂支援センター・むすびえ」から、全国の子ども食堂のオープンデータ推進の応援団体としてジャグラの名称使用の依頼が来た。

<検討の経緯>

質問・意見はなく満場一致で承認した。

◇ジャグラは4月24日に59年度第1回理事会を開催した。

×

第一号議案 役員の派遣・スケジュールに関する件

巻末スケジュール参照ください。

第二号議案 第58年度事業報告に関する件

<検討の経緯>

質問・意見はなく満場一致で承認した。

第三号議案 第58年度事業収支決算書および監査報告書の決定に関する件

収入合計126,480,825円、支出合計116,469,827円、収支差額は10,010,998円となった。

<検討の経緯>

質問・意見はなく満場一致で承認した。

第四号議案 事業推進体制の件

第59年度事業推進体制について58年度の通り実施する。

<検討の経緯>

質問・意見はなく満場一致で承認した。

第五号議案 ジャグラ文化典高知大会に関する件

大会スローガンを「絆をカタチに 今こそグラフィックサービスマンへ転換しよう」としたい。

<検討の経緯>

質問・意見はなく満場一致で承認した。

サステナブル委員会

サステナブル経営で 持続的発展につなげる

SDGs・CSR レクチャー

日本印刷産業連合会 SDGs 推進部部長 山本 正己

サステナブル座談会



座談会出席者：前列右から日印産連・山本部長、松下委員長（和歌山）、菅野委員（東京・城東）
後列右から櫻井委員（神奈川）、杉本委員（兵庫）、高橋委員（栃木）

座談会連動 アンケート

同封のアンケート用紙または下記よりご協力をお願い申し上げます。



はじめに

最近、よく SDGs（持続可能な開発目標）という言葉が聞かれますが、自分のやっている印刷業とどのような関係があるのか、今一つよくわからない、という方は少なくないのではないのでしょうか？ 今回は、そんな方々に、自社の事業や取り組みと SDGs がどのように関連するかを考えていただくためのヒントについて日本印刷産業連合会サステナビリティ推進部の山本正己部長にお話をうかがいました。

SDGs、CSR、ESG!? その違いと関係性

環境や社会の持続可能な発展に配慮した「サステナブル（持続可能な）経営」がこれからのキーワードになりますが、この手の話には、よく SDGs のほかに、CSR、ESG といった違いがよくわからない用語が出てきてイヤになってしまいますよね。まずはそんな用語の捉え方から

見ていきましょう。

この似たような3つの用語の違いと関係性について端的に説明します。私たち印刷会社のような企業が取り組むべきものが CSR（企業の社会的責任）。そしてその取り組みに対して、国際社会やそこに働く人々の要望・期待をまとめたものが SDGs。金融機関や投資家が、そんな取り組みをしている企業に対して投資して良いかどうか、環境や社会、企業統治の視点で見るとのフィルター（チェック項目）が ESG（E＝環境、S＝社会、G＝企業統治）だと考えていただくとわかりやすいと思います。（図1参照）

ここで、私たち企業が取り組むべき CSR とはどんな内容だったのでしょうか？「CSR は環境保護のことだよ」とか、「CSR というのは法令遵守のことでしょ?」「いやいや、社会貢献活動のことだよ」というように、CSR を一つの分野に特定した捉え方をしている声をよく聞きます。正確には、これらのほかにも、企業統治や人権保護、労働基準の遵守に加え、社会的課題の解決による新たなビジネスの創出に至るまで、おおよそ社会と企業の両方が持続的に発

展し続けるために、ステークホルダーから企業側に求められた対応、取り組み項目の集合体だと捉えていただくとわかりやすいと思います。

CSR ピラミッド

では、次にこの CSR の取り組み項目のそれぞれの関係をピラミッド構造にして見ていきます。図2をご覧ください。企業の社会的責任の基礎には企業統治があり、納税や雇用の維持といった経済的責任がその上に載っています。コンプライアンスや環境対応等の法的責任、女性活躍や障がい者雇用といった倫理的責任がその上に積み重なり、さらに社会貢献や文化支援といった活動と、社会的課題解決型のビジネスや環境配慮型製品の開発等、社会と企業とに共通した価値を創り出す (CSV = Creating Shared Value) 活動が頂点にあるという構造になっています。

このピラミッド構造をご覧になると、企業として社会的責任を果たすためには、まず社長や役員がしっかりと企業統治を行い、従業員の雇用を維持した上で法的な責任を果たすことがいかに重要かわかりますよね。

SDGs が求める要望・期待とは？

次に SDGs の方からこの CSR のピラミッド構造を見ていきます。SDGs が企業に求めているのはこの CSR のピラミッド構造のうち、上から3つ、社会と企業とに共通した価値を創り出す (CSV) 活動、倫理的責任、そして法的責任を果たすことです。

では、具体的にはどんな要望・期待が SDGs に書かれているのか、SDGs の 17 のゴール (目標=あるべき姿) や 169 のターゲット (ゴールを実現するための具体的目標) を読んでみるのですが、何が書いてあるのかさっぱりわかりません。何故かという、途上国の開発に関わる用語が多く、国、NGO、企業のそれぞれに求めることが渾然一体となっているためです。

そこで日本印刷産業連合会 SDGs 推進プロジェクトは、169 のターゲットのうち、印刷会社として取り組むことができる約 100 のターゲットについて、具体的な取り組み事項を示した「SDGs ターゲットマッピングリスト」を作成し日印産連 Web ページ上で公開しています。

図1

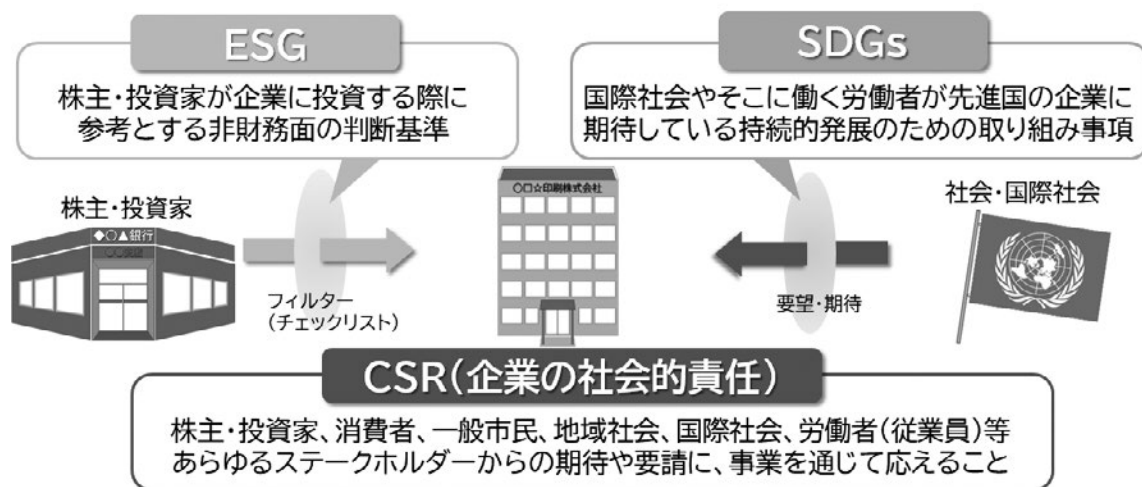
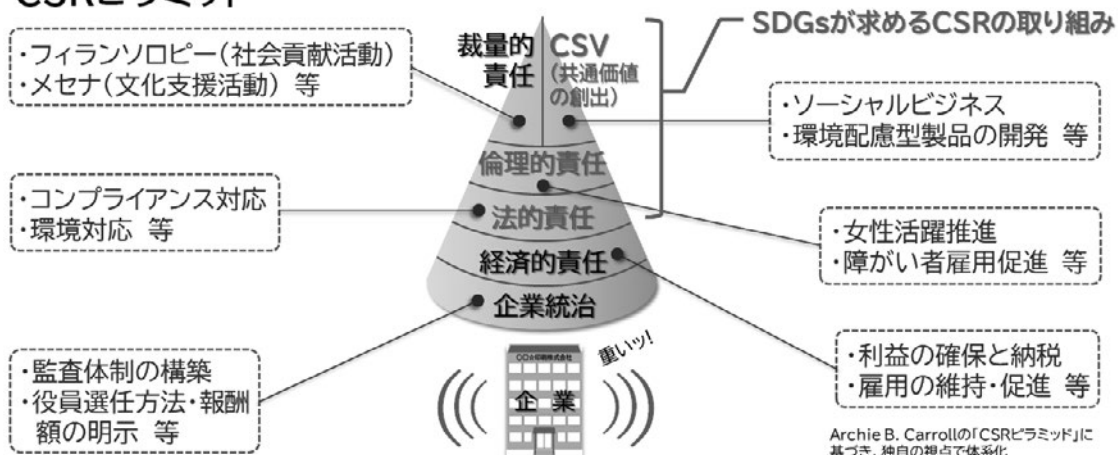


図2

CSRピラミッド



「SDGs ターゲットマッピングリスト」は、約 100 のターゲットについて、「リスク対応」と「ビジネス機会の創出・（企業）価値向上」とに分け、自社で取り組んでいるものをチェックできるようになっています。先述の CSR のピラミッド構造のうち、法的責任が「リスク対応」に、倫理的責任と、社会と企業とに共通した価値を創り出す（CSV）活動が「ビジネス機会の創出・（企業）価値向上」に該当します。

「SDGs ターゲットマッピングリスト」を使ってチェック

例えばゴール 3「あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する」のターゲット 3.9 では、廃棄物排出削減、リサイクル推進に関わるリスク対応とビジネス機会の創出の双方に該当する取り組みとして、日印産連の VOC 排出削減の自主行動計画への参加や、日印産連の GP（グリーンプリンティング）認証を受けること、等が挙げられています。

ゴール 8 は「すべての人々のための持続的、包括的かつ持続可能な経済成長、雇用及びディーセント・ワーク（働きがいのある人間らしい仕事）を推進する」とあり、一見すると想像しにくいですが、ターゲット 8.9 に該当する取り組みとして、「地元産品の販促に向けネットショップを得意先に提案・運営している」や「地元のホテル、観光施設、土産物店等の観光業の売上・利益の向上に役立つ提案をしている」といった取り組み事項がビジネス機会の創出に記載されています。

一方で、ゴール 5「ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る」ではリスク対応が重要視されています。例えば、ターゲット 5.1 には男女雇用均等法や育児・介護休業法の遵守についての記述があります。しかし、それも裏を返せば、働きやすい環境の整備は企業価値向上につながるということになります。

前述のゴール 8「すべての人々のための持続的、包括的かつ持続可能な経済成長、雇用およびディーセント・ワーク（働きがいのある人間らしい仕事）を推進する」は労働に関わる取り組み事項を多数掲げています。ゴール 10「国内および国家間の不平等を是正する」のターゲット 10.2 では、男女のトイレの整備やお茶出しの暗黙ルールの改善、女性幹部の養成等に取り組むことがビジネス機会の創出につながる、またターゲット 10.3 のリスク対応では、印刷

や制作物に差別的な用語が入っていないかに注意することが取り組み事項として掲げられています。

サステナブル経営のポイント 「労働に関わる人権」

今見てきたゴール 5、8、10 に関わる取り組みの中でポイントとなるのは、「労働に関わる人権」とは何かをしっかりと理解するということです。

法務省人権擁護局が発行する「ビジネスと人権に関する調査研究」報告書には、企業が尊重すべき主要な人権と人権に関するリスクの内容が次のように挙げられています。この中で特に、「賃金の不足・未払、生活賃金」「過剰・不当な労働時間」「労働安全衛生」「パワーハラスメント（パワハラ）」「セクシャルハラスメント（セクハラ）」「マタニティハラスメント（マタハラ）」「介護ハラスメント（ケアハラ）」「外国人労働者の権利」「テクノロジー・AI に関する人権問題」「知的財産権」「賄賂・腐敗」が重要になります。

人権というと差別のことだと認識しがちですが、従業員に対する賃金不払いや不当労働、労働安全衛生も「人権問題」として認識することが大切で、この取り組みをきちんと行うことがコンプライアンス（法的責任）の遵守となり、会社に対するロイヤリティを育み、従業員の定着・採用に結び付くこととなります。

少人数の会社で人が一人辞めた時のインパクトの大きさをリスクと捉えなければなりません。ジャグラー会員中央値の 5 人規模の会社でも人権に関する取り組み不足によるネガティブな影響をしっかりと把握し、それへの対策を前向きにしていかなないと、従業員の離職により、「サステナブル経営」の実現が難しくなってしまいます。

終わりに

「SDGs ターゲットマッピング」を使って各ゴールごとに、まずは、「リスク対応」として自社で取り組んでいる項目をチェックしてみて、未対応となっている項目については、CSR の基本的な社会的責任として優先的に取り組んでください。また、「ビジネス機会の創出」としてすでに取り組んでいるものがあれば、ホームページなどで是非積極的にアピールしてください。

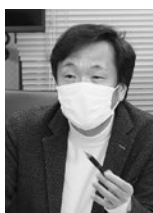
自社の CSR 活動を推進するために SDGs を上手に「利用」していくことをお勧めします。

■参考 日本印刷産業連合会 Web サイト SDGs サポートツール

① SDGs とは？ https://www.jfpi.or.jp/topics_detail6/id=5384

③ SDGs ターゲット マッピングリスト https://www.jfpi.or.jp/topics_detail6/id=5387

サステナブル座談会



◆**松下**◆ さて、本日の座談会の前段として、日本印刷産業連合会 SDGs 推進プロジェクトの山本正己部長に、SDGs、そして CSR についてレクチャーをいただきました。会員さんの多くが自社の持続可能性を危ぶまれているという危機感を持たれている中、22 年度から本部でサステナブル委員会が立ち上がりました。半年間、委員の皆さんと意見交換した結果、委員会のテーマは「サステナブル経営でジャグラー会員の持続的発展につなげる」としました。SDGs や CSR という言葉は使っていません。

活動の目的は、「CSR に取り組むことで、その行動をステークホルダーの信頼獲得につなげ、会員企業の持続的発展を促す」ことです。結果として、会員各社の成長が社会全体の持続可能性を向上させ、SDGs の目標達成に寄与すると考えています。

会員企業の活動を CSR から SDGs へと発展、昇華させる道のりを示していくというスタンスなので、唐突に SDGs に取り組むということを想定していません。サステナブル経営とは何かを模索し、従業員 5 人規模の会員さんに向けて、何らかの道筋を示していくことを私たちの役割としました。

実際に当社でもサステナブル経営に取り組んでいますが、自社だけの問題としてではなく、委員も会員もそれぞれに課題が異なりますから、目的とターゲットにどう訴求するかを考えていきたいと思っています。

さっそくですが、今の山本部長のお話を聞いて、皆さんいかがでしたか？



◆**杉本**◆ SDGs の話は色々なところでセミナーを受けて聞いていましたが、山本部長のお話は非常にわかりやすかったです。特に CSR の大切さは初めて聞きました。結局は人権につながるということで、お話を

聞いていると確かに人権が大切なのかなと感じました。会員の皆さんへという前に、自分の会社でターゲットマッピングリストをチェックして現状把握していこうかなと思いました。

◆**山本**◆ まず社内の方、全員でチェックしてみてください。経営者と社員でモノの見方も違いますから、また発見があると思います。社長さんからするとそれなりの給料を払っているからいいのではと思うことでも、社員さんの視

点でリストを見ると、「うちはこのことをやっていない」「こんな処遇を受けていない」と言われる場合があります。男女でも見方が異なりますから、皆さんでチェックされるのも良いと思います。その上で、認識を共有してください。

SDGs は基本的にトップダウンで進めるものです。5、6 人の会社でコミュニケーションが取れているのなら皆でチェックして自社の現状がどうなのかを共有することが大切だと思います。

100 人以上の会社であれば 1 人退職されてもなんとか事業は続けられますが、5 人規模の会社で 1 人辞めたらその影響は計り知れません。小規模の会社では環境云々よりも従業員への様々な施策が実は重要です。

◆**松下**◆ 私たちが想定する従業員 5 人規模の会社というのは、ご夫婦にお子さんが会社を継ぐか迷いながら働いていて、社員さんが 2 人いるというイメージです。そうした会社が多いジャグラーでどのようにサステナブル経営に取り組んでいくかを考えてみてもらいたいと思っています。



◆**高橋**◆ 山本部長のお話は、これまで聞いた SDGs 等のセミナーに比べて、より形がはっきり見えるものでした。ターゲットマッピングリストのリスク対応は、裏返せばビジネス機会の創出になると指摘されていきました。課題解決が利益につながるというのは取り組むべき価値の高いことだと思います。

◆**菅野**◆ 20 年近く日印産連のグリーンプリンティング (GP) 認定制度に携わってきましたが、ターゲットマッピングリストに環境のことが強調されていて、GP の取得がエビデンスになるというのはわかりやすくてありがたかったです。

◆**櫻井**◆ 神奈川県支部で SDGs に取り組みはじめましたが、全然、見方が異なりました。やはり社員さんの雇用を守るとかは非常に重きを置くところですし、弊社は夫婦と社員さん 1 人の 3 人でやっているの、その社員さんが抜けると大変なことになります。会社としての持続可能性は非常に大切です。山本さんの話は、SDGsなどを絡めた形で会員さんにサステナブル経営をアピールできるので、非常に響きました。

◆**松下**◆ やはり SDGs って言葉が独り歩きしてますよね。とりあえず何かやらなければいけないと取ってつけたようにはじめても、何の意味も意義もないのが今日わかりました。SDGs 以前の問題として CSR 活動を中心に取り

組みの理解を皆で深めていこうと委員会では決めましたが、その方向性が間違っていないことが確認できました。

CSR 活動の中心には、環境や人権があります。これまでジャグラの中での CSR 活動という環境寄りだったと思いますが、5人規模の会社に対して人権にどのように向き合ってもらおうかという委員会のテーマを新たに見いだすことができました。

ちなみに当社は人権のところでは県の女性活躍企業同盟に登録しています。一応、以前からそうした取り組みは続けています。今の話を聞いていて、その取り組みも SDGs だったことを再認識できました。何で登録しているかというと、当たり前ですが、会社を良くしたいから取り組んでいます。皆さんも SDGs 云々ではなく、そうした観点で考えた時に何か取り組んでいたり、今後取り組んでいこうと思えるんじゃないでしょうか？



◆**櫻井**◆ 少ない人数ながらもコミュニケーションが取れているようで取れていない部分もあるので、一緒にリストを見ながらどんなことを考えているのか聞いてみたいですね。まず見て、話し合うのが重要なのかなと実感しました。

◆**山本**◆ ビジネス価値を創出するレベルのところまでできればすごいことですが、会社ですでに取り組んでいること、できそうなことから確認していくのがいいと思います。そして、賃金や労働時間の問題からリスク対応の観点で見直してみてください。

◆**松下**◆ 昔は賃金の未払いとかありましたよね。SDGs 以前の問題で生活ができなくなりますから、ここは企業として第一条件になります。



◆**山本**◆ 賃金と労働条件は密接に関わっています。企業がサステナブルじゃなければ社会はサステナブルになりません。お互い完全に絡み合っています。規模の大小にかかわらず企業は永続的に続けるために何をしなければならないのか、まずはプライオリティを付けることです。規模が小さければ従業員に対する考え方、これがたぶんプライオリティの第一になります。

◆**高橋**◆ 当社もほぼ家族経営です。チェック項目を見ていて、近すぎるからこそ言えなかったり、曖昧にしていたりした部分がたくさんあったことを改めて認識させられました。

私の会社は積極的に CSR 活動に参加していますが、うちと同じように上手く仕事として回せていない会社が多い

気がします。そうした会社の参考事例になるようなものを委員会から発信できるようにして、地域活動の継続モデルがまとめられたらいいですね。

◆**山本**◆ 地方創生は単に地域の祭りや寄付に協力するのではなく、一緒に盛り上げていくための事業を展開するというのが好事例になります。例えば商店が寂れていれば、商店街に対してプロモーションやイベントを提案して、自社で必要な印刷物などを提供していくのが地域に対する貢献の仕方ではないでしょうか。寄付や協力といったボランティアで継続していくのは大変です。どこかで利益を上げなければなりません。地方創生で儲けることは非常に大切です。



◆**菅野**◆ 日印産連さんは「じゃぱにうむ（地方創生事例発表）」などで情報発信されていますよね。しかし、上手く個々の会社でアレンジして活かそうとする仕組みができていないような気がします。

◆**松下**◆ 地域活性化と自社の活性化の共有目的で何か取り組んでいけないかという話ですが、5名以上の会社で、地域活性化を謳った活動をされたことはありますか？ 杉本さんは何かされていますよね？

◆**杉本**◆ 「神戸 Woman」という神戸で活躍している女性を取り上げたフリーペーパーを3年間くらい発行していました。

◆**松下**◆ 神戸の地域活性と女性活躍という人権の両面から捉えた活動で、これは CSR 活動として取り組まれたんですね？ 3年くらいで残念ながら終了ということですが、続かなかった理由を聞いてもいいのでしょうか？

◆**杉本**◆ やっぱり収益面ですね。社員3名くらいで作っていたのですが、広告と人件費のバランスが取れなくて、結構自社の持ち出しが多かったので継続できませんでした。

◆**松下**◆ 女性活躍にスポットを当てたフリーペーパーを作る理念は素晴らしいですが、実際に自社の収益に結び付けるのは難しかったということです。こうした状況は全国各地で起きていて、なかなかお互いの持続可能性を追求するのが難しいですね。菅野さんも何か活動されていますよね。

◆**菅野**◆ 継続した取り組みは神津島です。印刷物の仕事からはじまって、徐々に仕事が増えてきたタイミングで現地を訪問しました。その際、活用されずに廃棄されている地域資源がもったいないから和紙を作りはじめたんです。それ自体は無謀だったんですが、現地の明日葉から繊維を

採って和紙を作る方法に切り替えたりと、島の人たちと仕事とは別のことから創意工夫していたら、仲良くなってしまい、最近ではキャンプ場を作りたいので手伝ってもらえないかという相談を受けて、コンサルタントみたいなことをやったら補助金が通ってしまって、そのまま仕事になりました。

やはりコミュニケーションが重要です。地域には色々な可能性があります。とんとん拍子に聞こえますがそんなことはありません。オフセットの仕事を差別化できず、限界を感じていたんですが、かと言ってなかなか新規開拓できないでいました。もともと私自身、印刷で新たなことを切り開こうという気があまりなくて、全然違うところから人とのつながりができて何かアクションを起こした時に、付録みたいに印刷がついてきました。今は全く違う観点から最終的に印刷物につながればそれでうちの仕事としてはいい

というスタンスでいます。

◆**松下**◆ それは今も続いているんですか？ 利益も出ていましたか？

◆**菅野**◆ 続いていて利益も出ています。金額的には印刷物の仕事も含めて多い年で売上1千万円くらいです。

◆**松下**◆ すごいですね。発端がそもそも商売目的じゃなかったということですよね。CSR的な観点ですか？

◆**菅野**◆ そこまでの意識はなかったです。とにかく自分が無駄なことが嫌いなたちで、何か形にできないかって動いていただけなんです。

◆**松下**◆ 社会性のある事業をした時に、色々と周りの寄付とか何か集まりますか？

◆**菅野**◆ そういうのは全くないです。ただ人間的な関係が構築されて、偶然、村長とも仲良くなったという運みたいなものもありました。取り組み自体は社員を使わず、自

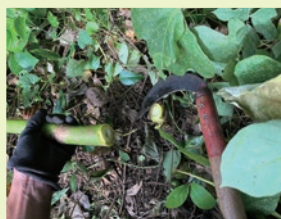
興栄社さんの取り組み

使われていない物を生かした、地域活性化事業

桑の枝と湧水を使った桑和紙作り体験と製造



枯れる直前の明日葉を使った和紙作り



桑の葉を含む
4種類のグラノーラの
製造と販売



桑の粉を含む
3Dプリンター用
フィラメント



キャンプ場設立のコンサル事業



廃墟を利用したIT専門学校の設立計画



分だけでやっています。私はすぐ新しいことをやりたくなるので、流れができたら島の人に引き継いでもらい、一部当社にも。主には島の人の売上にしてもらっています。

◆**松下**◆ 会社の規模は関係ないという典型的な事例ですね。地域の課題に目を向けて取り組んだ結果で、やろうと思えば単独でもできるということです。お二人ともそもそもSDGsでスタートしていないというのも面白いです。

当社の話でいくと地域活性化を目的としたフリーペーパー「ほうぼわかやま」の発行は最初の取り組みから15年くらい経って、今紐づけるとSDGsの活動になっていますが、あまりそこに意味はない気がしてきました。社員としても突然今までやってきたことをSDGsと結びつけ

られてもピンとこないみたいなので、社内ではサステナブルな事業だと説明するようにしています。

◆**山本**◆ 国連から見るとSDGsと言いますが、CSRに取って代わった訳ではありません。ただ、今世の中的に、CSRよりもSDGsの認知度が高いので、逆引き的にSDGsから入ってCSRの中身を詰めていくという方法もあります。繰り返しになりますが、SDGsはあくまでもツールで、金科玉条ではなく、会社には会社の理念があります。それとどう活動、事業を結び付けていくのが重要です。どちらがより良いかということではなく、上手に取り込んでいけばいいと思います。

◆**松下**◆ これからジャグラとして人権からCSRを見つめ直していきます。今まで見向きもしていなかった人権が実は社員の雇用の関係性でも重要で、CSRやSDGsにつながっていることがわかりました。SDGsは何を目的にしているのかというと、人権なんだと思います。人が生きることを国連がどうしようかと決めた目標なのだと思います。ジャグラ会員の持続的発展はまさに生きることなので、取り組みとして合致しています。SDGsに取り組んで世界はいい方向に向かって自社がなくなったら何の意味もありません。サステナブル委員会では持続的なビジネスとしてどう取り込んでいくか、ブレずに検討していければと思います。



ウイングが発行する「ほうぼわかやま」

ジャグラコンパクト DX

業態進化のすすめ～新技術を取り込み強い会社になろう～

【第五回】 急成長のデザインツール Canva とは

ジャグラスクール講師 山本 和泉 (Canva Japan 認定講師)



導入難度：梅

業態進化委員会はジャグラコンパクト DX の中でも「印刷業からグラフィックサービス業への転換」をメインテーマとし、「従業員数 10 人、年商 1 億円の会社が導入しやすい価格帯」を念頭に置き、最先端の事例やデジタルツールの可能性を追求していきます。印刷業界の先行き、将来像のヒントとなる事例を集め、印刷に拘らず、「創注」と「事業領域の拡大」を大きな柱とし、会員の皆様と情報を共有していきます。

必要となる費用や時間で松竹梅に分け、「①松＝研究・開発からスタートするツール」「②竹＝実践事例を交えたツール」「③梅＝すぐに使えるツール」を紹介していきますが、本連載では特に梅（一部竹）に分類されるツールを取り上げます。ツールは会社の能力強化、能力のバリエーション拡大により業態を進化させます。顧客にグラフィックサービス業の進化を感じてもらいながら、会員各社がそれぞれ小さなプラットフォームを構築し、顧客との関わり方をより進化させていければという思いで、委員一同、一丸となって取り組みます。是非お役立ていただければ幸いです。

業態進化委員会 委員長 中村 盟

旧来のデザインツールの課題

自社の商品やサービスを宣伝するためのチラシ、ポスター、名刺、ウェブサイトで使用する広告バナーや SNS 用のバナーなどの作成スキルは、特に印刷業界で重要とされていますが、これらはデザイン力が求められることが多く、長年、Adobe Photoshop や Adobe Illustrator で作成することが主流でした。

一般企業では、マイクロソフト社の Word や Power Point でこれらのデザインを作成している事業者も少なくありません。

ところが、Adobe 製品は性能が高い一方で、ライセン

ス費用や学習コストの面で一般企業や非デザイナーにとって使いこなすことが難しい製品です。また、マイクロソフト社の製品はそもそもデザインツールではないため、思い通りのデザインを作成するのが難しいという側面もあります。

また、制作のアプリケーションの課題だけでなく、ビジネスシーンでチラシやバナーなどの販促物を作成するには、スピードとクオリティが求められます。しかし、以下の多くの課題があります。

- 人手がいない：社内に頼める人がいない
- 予算がない：外注に出す予算がない
- 時間がない：自分でやるにも時間とスキルがない

このような課題を解決するために、近年、ウェブ上で無料で利用できるデザインツールが次々と登場しています。その中でも抜きん出ているものの一つが「Canva（キャンバ）」です。

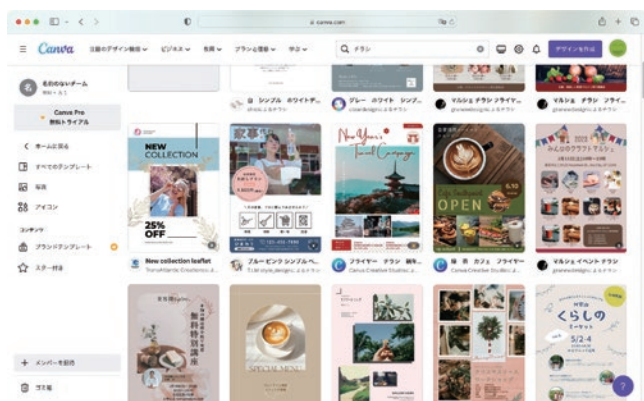
190 カ国で急成長する
オンラインデザインツール

Canva は、オーストラリア発のウェブ上で利用するグラフィックデザインツールです。2012 年に創業し、日本版は 2017 年 5 月にリリースされました。現在、190 カ国で 1 億人以上のアクティブユーザーがおり、ユーザー

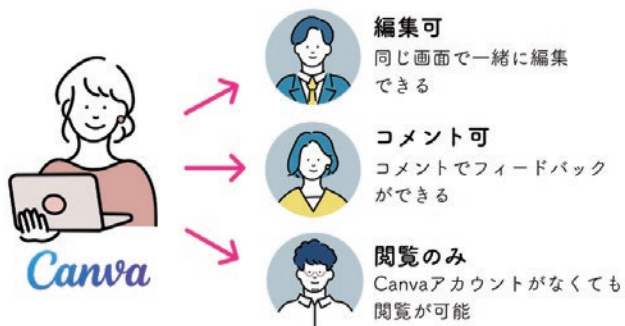


数は前年比で倍増していることから、急成長のユニコーン企業として知られています。

Canva はオンライン上で利用するデザインツールです。誰でも簡単にデザイン作成が可能な直感的な UI (ユーザーインターフェース) が特徴で、豊富なテンプレートやフォント、画像素材が用意されているため、名刺、チラシ、パンフレット、バナー、SNS 用の投稿画像など、必要なデザインの種類に応じて手軽に作成することができます。そのためデザインの知識がない人でも気軽にデザイン作成が可能になったことが支持されている理由の一つです。



オンラインで利用できるクラウド型のツールなので、インターネットに接続できる環境であれば、いつでもどこでもデザイン作業を行うことができます。また、チームでの共同作業にも対応しており、複数のメンバーが同時にデザインの編集やコメントのやり取りを行うことができます。



Canva でできること

Canva で作成できるコンテンツは多岐にわたりますが、主なものとしては以下が挙げられます。

グラフィック全般

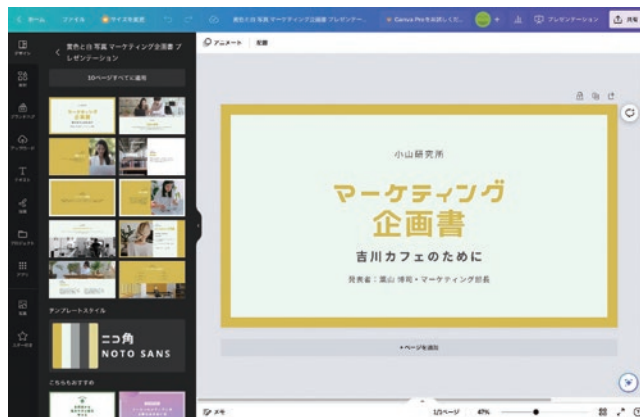
Canva が一番得意としているのがグラフィック関連です。SNS 用の画像やバナーはもちろん、チラシや名刺・

はがき・パンフレットなどの印刷物の作成も得意としています。Canva 内で印刷注文をすることもできるので、ユーザーはワンストップで受け取ることができます。また、PDF 書き出しができるので、紙ものだけでなく、店舗の看板やのぼり、タペストリーのデザインデータを Canva で作成し入稿している企業や商店も増えてきました。さらに、マグカップやトートバック、ステッカーなどのノベルティも印刷から発注までできます。



プレゼン資料

今まで PowerPoint や Keynote、Illustrator で作成していたプレゼンテーションスライドも Canva で豊富な素材とテンプレートを利用することで視覚的に訴えやすくなります。またプレゼンターの顔を入れたプレゼンテーションの録画もできるので、紹介動画などに活用されています。



動画編集

Canva では動画クリップのトリミング、結合、フィルターの追加、テキストの挿入など、基本的な編集作業を行うことができます。オーディオの編集も可能です。機能アップデートも頻繁に行われており、Canva でも力を入れている機能の一つです。



ウェブサイト

グラフィック作成と同じように Canva の豊富な素材とテンプレートでシングルページのウェブサイトを直感的に作成できます。Canva Pro (有料版) アカウントであれば、独自ドメインの連携も可能です。

このように、Canva はあらゆるデザインワークができるオンラインデザインツールです。

Canva のプラン

Canva はデザイン作成に必要な基本的な機能を無料で使うことができます。また、有料版の Canva Pro にすると、より多くの機能や素材を利用することができます。例えば、画像素材のダウンロード制限がなくなる、高解像度の画像を出力できる、画像の透過機能、プレミアムフォントを利用できるなどの特典があります。さらに「Canva for Work」を利用すると、チームでの作業管理やフォントやカラーパレットの管理ができるので、最近では企業で使われはじめています。

Canvaのプランと価格

Canva Free	Canva Pro	Canva for Teams
1名までの使用 - カスタマイズが簡単な「ドラッグ&ドロップ」エディター 100種類以上のデザインタイプ (SNS、プレゼンテーション等) 100万点以上の無料素材 25万点以上の無料テンプレート 400種類以上の無料日本語フォント 5GBのクラウドストレージ - ワンクリックで背景透過 - どんなフォーマットにもリサイズ - ブランドキットで統一したデザイン - SNSへの予約投稿 24時間年中無休カスタマーサポート	月1,500円、年12,000円 1名までの使用 - 機能、フォント、およびプレミアムコンテンツを無制限に利用可能 1億点以上のプレミアム素材 60万点以上のテンプレート - 独自フォントのアップロード可 - 写真動画をワンクリックで背景透過 - どんなフォーマットにもリサイズ - ブランドキットで統一したデザイン - 素材・デザインのフォルダ管理 - 編集バージョン履歴 - SNSへの予約投稿 1TBのクラウドストレージ 24時間年中無休カスタマーサポート	月1,500円、年12,000円 2名までの使用 - 機能、フォント、およびプレミアムコンテンツを無制限に利用可能 1億点以上のプレミアム素材 - ブランドに最適なデザインを実現するブランドコントロール機能 - 承認ワークフロー、アクティビティログ、タスクやロールの割り当て - テンプレートのロック機能 - レポートおよびアナリティクス - 各請求サイクル前に人数に応じてコストを調整できるお支払いシステム 1TBのクラウドストレージ ★大規模なチーム向けサポート体制

プロデザイナーの新たな選択肢にも

Canva は Adobe 製品に沿ったショートカットキーを採用しているため、プロのデザイナーでも使いやすい操作性になっています。そのため、最近ではプロのデザイナーも Canva でデザインワークをする人が増えてきています。先述したように、Canva では多数の素材やテンプレートが提供されているので、デザインをゼロから作り上げるために時間をかける必要が減り、これらのリソースを活用することで、デザイン作業の効率を向上させることができます。

さらに、Canva はオンライン上で共有することができるため、Adobe 製品を持っていないクライアントとのコラボレーションやデザインの共有、納品が簡単に行えるという利点もあります。この点もプロのデザイナーの Canva の利用が増えている理由の一つといえます。

Canva を活用した効率的なデザインとビジネス拡大の可能性

長年、Adobe 社の製品を使い続けている印刷会社にとって、オンラインのデザインツールである Canva を業務で使用することは、最初は抵抗があるかもしれませんが、それでも、Canva は印刷会社にとって非常に有用なツールであることは間違いありません。使い方をマスターすれば、印刷会社はより速く、より効率的に、よりプロフェッショナルな対応ができるのではないかと思います。また、Canva を活用することで、クライアントのニーズに合ったカスタムデザインを提供することもできるため、ビジネスの拡大につながる可能性もあります。

ぜひこの機会にこの Canva を試してみてください。いま世界だけでなく日本でも最も話題で、ユーザー数が急増しているサービスを体験することで、現在のグラフィックや印刷、表現方法、課題、そしてビジネスの動き方が見えてくるのではないかと思います。

業態進化委員会主催オンラインセミナー

「印刷業のための Canva 入門」 講師：山本和泉

2023年7月5日(水) 15:00～開催！

詳細はメルマガ、一斉ファックスで告知します。ぜひご参加ください！

業 界 の 動 き

ジャグラ

第 34 回 SPACE-21 総会 東京でリアル開催 SPACE-21

4月21日（金）、ジャグラ青年部 SPACE-21 は、第 34 回総会をジャグラ本部（東京）にて開催しました。2019 年はフルリモート、2020 年は愛知・名古屋でハイブリッド、2021 年は福岡の太宰府（バス移動）で開催したため、東京での総会は 4 年ぶりの開催となりました。今回の設営は、東京グラフィックス青年部 FACE（金子貴博会長）のメンバーにより行われ、東京の印刷業、分業体制を見学するツアーが組み込まれました。

総会は予定通り 13 時にスタート。田治宏敬副代表幹事の司会により進行しました。開会宣言は、安達睦男副代表幹事、続いて笹井靖夫代表幹事の挨拶、2022 年度の活動報告は、小澤孝一郎副代表幹事から行いました。続いて役職者の退任について、オブザーバーの齋藤秀勝氏、熊谷健司氏の退任が報告されました。幹事会新体制は幹事 16 名、オブザーバー 2 名の計 18 名により事業を推進します。2023 年度の事業計画は笹井代表幹事より発表されました。その後、黒沢武志副代表幹事によるミッションステートメント唱和を行い、開催地代表として松谷勝広幹事より閉会の挨拶をいただき総会は無事終了いたしました。（総会出席者 54 名）

総会終了後、分業体制見学ツアーとなり、3 グループ 6 班に分かれて FACE が用意した 1 BOX 自動車に分乗してスタートしました。A コースは、河内屋様、文化ビジネスサービス様、ティーラウンジ様。B コースは、NS 印刷製本様、文成社様、ケイスイ様。C コースは、イナミツ印刷様、西谷印刷様、グレン様の計 9 社各班 3 社ずつ見学しました。（見学会出席者 53 名）

ツアー一団は概ね 17 時には見学会が終了しジャグラ本部に帰着。遠方から来た方のためにチェックイン時間を設け、18 時 30 分より、ホテルメトロポリタンエドモント 2 階薫風にて懇親会を開催しました。（懇親会出席者 64 名）司会は亀田耕平幹事が担当。笹井代表幹事の開宴の挨拶があり、ジャグラ岡本泰会長からのビデオメッセージを上映。金子貴博 FACE 会長による乾杯の発声がありました。続いて本日の参加者の紹介



総会のようす（左：笹井代表幹事）



見学ツアーのようす（左：NS 印刷製本様、右：イナミツ印刷様）



見学ツアーのようす（左：河内屋様、右：文成社様）

を地域ごとに行い、全国から集まった SPACE-21 メンバーが自己紹介を行いました。今回見学会にご協力いただいた各社様も続いて登壇し一言ずつコメントをいただきました。6 月に開催されるジャグラ文化典高知大会の PR、その翌年に開催する広島大会の PR、そして 10 月に開催する SPACE-21 全国協議会九州大会の PR がありました。この度 SPACE-21 幹事会を卒業した齋藤秀勝さんと熊谷健司さんには、サプライズで笹井代表幹事から感謝状とプレゼントが贈られました。締めくくりは小澤孝一郎副代表幹事の挨拶があり、集合写真を撮影してお開きとなりました。任意参加の 2 次会にも 48 名あまりが参加したそうで、大変熱気のあるジャグラ青年部 SPACE-21 の一日となりました。また、今回初めて参加された地域の方もいらっしゃいましたが、今後のジャグラ・SPACE-21 の活性化につながると確信しております。2023 年度は、夏の幹事会を東北岩手県で開催。全国協議会を九州大会として熊本県で開催。冬には全国交流キャラバンを四国で開催します。今後のジャグラ青年部 SPACE-21 の活動にご注目ください。



懇親会の最後に集合写真を撮影

事務局日誌と 今後の予定

最新情報は HP でご確認ください

GS No.859
2023
06

5月の事務局日誌

- 8日 広報委員会 (Web 会議)
- 10日 MIS 研究委員会 (Web 会議)
サステナブル委員会 (Web 会議)
- 12日 P マーク審査会・個人情報保護委員会 (本部)
- 15日 P マーク審査委員フォローアップセミナー
SPACE-21 幹事会 (Web 会議)
- 16日 第一回ドローンチャレンジミーティング (Web 会議)
DTP 教室運営委員会 (Web 会議)
- 17日 P マーク現地審査 (愛媛) →並木、今田
日印産連ステコミ (Web 会議) →岡本会長、田中専務
- 18日 JP2023 (インテックス大阪) →岡本会長、田中専務、長野
- 19日 JP2023 (インテックス大阪) →岡本会長、田中専務、長野
- 20日 四国地協総会
- 20日 ジャグラ長野総会
- 23日 正副会長会議 (Web 会議)
- 23日 OGS 総会
- 24日 JPA 理事会→岡本会長
- 24日 日印機工総会→田中専務
- 24日 東京グラフィックス総会 (教育会館) →岡本会長、田中専務
- 25日 P マーク現地審査 (長野) →並木、今田
地域活性化委員会 (Web 会議)
- 26日 P マーク現地審査 (長野) →並木、今田
GP 推進部会 (Web 会議) →田中専務
- 27日 中国地協総会
- 30日 ジャグラコンテスト専門委員会議 (Web 会議)
- 31日 生産性向上委員会 (Web 会議)

6月のスケジュール

- 1日 P マーク現地審査 (大阪) →並木、今田
- 2日 九州地協総会
- 5日 広報委員会 (Web 会議)
- 6日 P マーク現地審査 (神奈川) →並木、今田
- 10日 ジャグラ文化典高知大会総会・式典
- 13日 ジャグラコンテスト委員会 (Web 会議)
- 14日 日印産連総会 (印刷会館) →岡本会長、田中専務
P マーク現地審査 (秋田) →並木、今田
- 15日 地域活性化委員会 (Web 会議)
CSPI (Web 会議)
DTP 教室運営委員会 (Web 会議)
- 16日 委員長会議 (Web 会議)
- 21日 第二回ドローンチャレンジミーティング
- 20日 業態進化委員会 (Web 会議)
- 22日 P マーク現地審査 (徳島)
- 23日 東北地協総会・宮城県支部総会→田中専務
P マーク現地審査 (徳島) →並木、今田

7月のスケジュール

- 3日 P マーク審査会 (本部)
日印産連知財部会→田中専務
- 4日 サステナブル委員会 (Web 会議)
- 5日 環境表彰審査委員会→田中専務
業態進化委員会 Canva オンラインセミナー
- 10日 SPACE-21 幹事会 (Web 会議)
- 11日 正副会長会議 (Web 会議)
- 21日 理事会 (リコージャパン)
- 26日 日印産連ステコミ→岡本会長、田中専務

事・務・局・便・リ

コロナが落ち着き、通勤電車でもマスクをしていない人が増えました。
近所のお店では急に予約が増えたため、アルバイトを募集していますが、採用ができないので営業時間を短くする予定です。
最近、単発、短時間で働く「スポットワーク」が流行っているそうです。
多様な働き方が増えて人手不足が解消できるといいのですが。(K.N)

※「事務局便り」は本部事務局員が交替で執筆しています

月刊『グラフィックサービス』859号

- 発行日 令和5年6月10日 (毎月1回)
- 発行人 岡本 泰
- 編集人 本村 豪経
- 発行所
一般社団法人
日本グラフィックサービス工業会 略称ジャグラ
〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 7-16
電話 03-3667-2271 ファクス 03-3661-9006
ウェブ <https://www.jagra.or.jp/>



ジャグラは一般社団法人日本情報
経済社会推進協会指定のプライバシー
マーク指定審査機関です

■編集部宛メール edit@jagra.or.jp

◎企画: ジャグラ広報委員会 担当理事

神山 明彦 愛知・(株)カミヤマ / 副会長

委員長

本村 豪経 福岡・アイメディア(株) / 理事

委員

東海林正豊 秋田 / (株)東海林印刷
谷山 和也 東京 / 菁文堂(株)
野口 聡 東京 / (株)アクティブ
小澤孝一郎 山梨 / (株)オズプリンティング
安達 睦男 大分 / (有)舞鶴孔版
瀬尾 淳 広島 / (株)広瀬印刷
三宮 健司 高知 / (有)三宮印刷
佐藤 愛子 大分 / (株)クリエイツ
田中 良平 専務理事
影山 史枝 外部委員 / (株)スイッチ

◎原稿・編集・校正

田中 良平 並木 清乃 阿部奈津子
今田 豪 長野末奈美

以上、ジャグラ事務局

日経印刷(株) / 校正のみ

◎渉外 田中 良平 並木 清乃

◎広告

◎Web 阿部奈津子

◎動画 今田 豪

◎組版 (株)クリエイツ

DTP = Adobe CS6/CC ほか

フォント = モリサワ OTF / モリサワ BIZ+ ほか



※本誌の一部にユニバーサルデザインフォント
を使用しています

◎製版 / 印刷 日経印刷(株) (東京・千代田支部)

RIP = 大日本スクリーン Trueflow

CTP = 富士フィルム XP-1310R

刷版 = 大日本スクリーン PT-R8800ZX

印刷機 = ハイデルベルグ社 SM102-8P

インキ = DIC

用紙 = 三菱ニューVマット FSC-MX 菊判 62.5kg

※本誌はFSC 森林認証紙 (管理された供給源からの原材料で
作られた紙) とLED-UV インキ (リサイクル対応型) を用い、
環境に配慮した印刷工場で生産されています。

<https://www.nik-prt.co.jp/>

Copyright 2023 JaGra

禁無断引用

※本誌記載の製品名は一般に各メーカーの登録商標です

原則、TM や®マークは省略しています

※乱丁 / 落丁本はお取り替えいたします

【雑学コラムお題の答え】 広島県

RMGT 970 が あなたの SDGs を アシスト Assist

“誰一人取り残さない”社会の実現を基本理念とし、全世界へ向けての持続可能な開発目標を掲げた SDGs (Sustainable Development Goals)。消費者や企業が、社会や環境面に配慮した商品やサービスを求める傾向が高まる中、印刷会社もそのニーズに応えることが求められてきています。

RMGT 970 モデルは、オペレーターフレンドリーなユーザーインターフェースや作業負担を軽減する自動化 / 省力化機能をはじめ、損紙の削減や電力消費量低減によって省資源 / 省エネルギーに配慮した、人に地球に優しい印刷機です。さらに菊全判ジャストサイズによるコストメリットはもちろん、生産性や印刷物の付加価値を高める各種オプション機能も充実した、経営にも優しい印刷機です。

RMGT 970 モデルは、SDGs に取り組み、サステナブルな成長を目指すあなたの会社を強力にアシストします。



人に優しい

ワンボタン操作で楽々印刷の
スマートアシストプリンティングで人に優しい



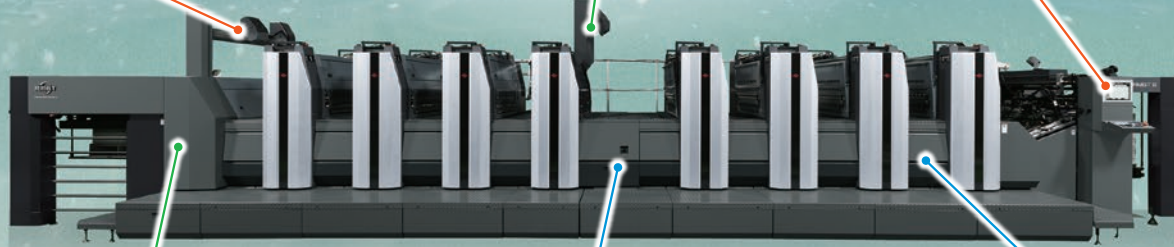
地球に優しい

品検、濃度・見当調整をインラインで行い
損紙を減らせる PQS-D で地球に優しい



経営に優しい

アイコンやグラフを使った誰にでも解りやすい
グラフィカルユーザーインターフェースで人に優しい



省電力で NonVOC な
LED-UV で地球に優しい

短納期に対応できる
ワンパス両面印刷で経営に優しい

刷版コスト、消費電力、設置スペースをセーブできる
菊全判ジャストサイズだから経営に優しい



リョービ MHI
グラフィックテクノロジー株式会社